

< 応用問題 >

【解答例】 安全対策について調べた生徒

東日本大震災での千葉県の被害状況を調べたところ、建物の倒壊や断水など県内各地域に広がっていることが分かった。課題は、将来震災が発生したときに備えて、私たちができることは何かを考え、行動することである。今回の震災を経験して、「お互いに助け合い、自分たちの町を守る」ことだと思った。地域で行われる防災訓練に積極的に参加したり、近くに住む一人暮らしの高齢者の家や避難場所を確認したりして、家族でもどのように助け合っていけばよいか話し合っていきたい。

(221字)

【解説】○ 自分が調べた市町村、千葉県の調査結果を参考にするなどして、今後の地域の在り方について対策を考え意見をまとめる問題です。

- ・「地域の在り方」学習の進め方は、以下のとおりです。
 - (1) 課題を把握する。(課題を見つけ、追究するテーマを決める)
 - (2) 課題を調査する。(情報を集める)
 - (3) 課題の要因を考察する。
 - (4) 課題の解決に向けて構想する。
 - (5) 課題の解決案をまとめ、提案する。

【採点基準】

採 点 の 基 準
(文字数) <ul style="list-style-type: none">・ 180字以上で、配点通りに与える。・ 130字～179字で、配点の8割程度与える。・ 129字未満は、配点の5割程度与える。